

令和7年度事業報告書

令和7年4月1日から令和8年3月31日まで

NPO法人はなとたね

1 事業の成果

(1) いっぱリースクール事業

教育委員会認定フリースクール「森の子がっこういっぱい」の運営を行った。活動は水木金の10時から15時に行った。年間112日開校し、春・夏・冬休み中は休校とした。この活動により、様々な理由で学校に行けない行かない子ども達の居場所の提供、学習や学びや社会とのつながり、職業体験の場を提供した。教育委員会（鳥取県・鳥取市・岩美町・智頭町）認定の地区を増やし、鳥取市以外から通いたい児童生徒に通いやすい体制作りを行い、運営費の助成と、各家庭へ利用料の還付（参加費の2/3の助成）と、各児童の学校の出席日数になる要件を満たす施設として活動を行った。利用指導生徒の各学校との連携を図るため、学校訪問を行った。

令和7年4月1日では小学生5名と中学生2名の合計7名だったが、令和8年3月31日で小学生10名中学生6名の合計16名となった。中学3年生が1名卒業し、市内の高校へ進学した。鳥取市内に認定フリースクールは5校あり、いっぱいは在籍生徒数2番目に多いスクールとなった。学校へは不登校だがいっぱいには休まず来る子もあり、引きこもりや昼夜逆転などの生活習慣改善にも役立つ活動ができた。焚火を囲んだ保護者会を開催し、保護者同士のつながりや悩み相談の機会を設けた。

動物がヤギ3頭増え、飼育小屋を使わせていただき飼育している。子ども達は「ヤギ部」を結成し、お世話や小屋の掃除を率先して行っている。県立環境大学より「ヤギ部」の学生に来てもらい、子ども達との交流を行った。

拠点であるトリノス神戸では、森のようちえんちびっこセンターとの交流を行い、いっぱいの子も達が幼児と関わる機会とさせてもらった。米作りでは田植えや稲刈など共同で行った。

年間を通して1つのテーマで学習を行う「年間プロジェクト学習」の充実を図った。賛助団体である株式会社NEXT MOTION講師との「ドローン&プログラミング教室」、日本スクールドッグ協会青木氏との動物介在教育を約月1回実施、くぼた動物病院窪田院長と獣医師のことや動物看護師について学んだり毎回1漢字を楽しく学べるコーナーを開催してもらった。

その他、社会見学として、平尾豆腐、ドッグフード工場（リバードコーポレーション）、因幡コーラ工房、猫カフェ等の見学へ行った。また、県内フリースクール合同行事として2月には鳥取県フリースクール協議会主催の1泊2日大山スキー合宿（参加児童生徒約60人）に参加した。

卒業生のさらなる支援として、高校生ボランティアの受け入れを週1回行った。

(2) たねラボプレーパーク事業

夏休みや冬休み企画のサマースクールやウィンタースクールの開催、映画&講演会当の

イベントを開催した。

桃フェスやはなたね文化祭を開催し、各関係者の協力のおかげで、フリースクール以外の子ども達や大人が楽しく過ごしたり、団体の認知度の向上につながったりした。桃フェスや文化祭では、いっぽの子ども達が駄菓子屋、ポップコーン屋台、桃コーラの提供、ヤギのえさやり体験、スクールドッグやウサギのおもちとの触れ合い店を出店した。桃コーラは、くず桃を活用し、子ども達のイラスト入りのラベルを張った缶コーラを作成し完成した。鳥取大学から学生ボランティアに来てもらい、子ども達との交流を行った。

また、トリノス家庭科室で開催された「トリノスかんどう！食堂」で子ども達がお手伝いをしたり、美味しい食事をいただいた。

日付		内容	参加者数
7月	19日	桃フェス 子ども屋台。歌やダンス、桃のたね飛ばしなどステージ企画、廃棄される桃を利用した露店、桃星人が現れる水鉄砲大会など、楽しく遊んで美味しいものが食べられる祭り。鳥大学生がクイズを出したりフードロスの削減を子ども達へ伝える。令和6年度ミラ・クルとっとり運動推進補助金を活用。	約 1500 人
7月 8月	7月29～31日～ 8月5.6.19日	サマースクール 小中学生を預かり、自然体験と職業体験を行う 竹でそうめん流し、オリジナルTシャツづくり、川遊び、動物病院獣医師さん体験、アジア料理体験、eスポーツ、スクールドッグ命とのふれあい体験、水鉄砲サバゲーなど。	約 100 人
10月	26日	「ゆめばのじかん」映画上映会×講演会 「大人も子どもも共に育つ居場所、鳥取から広がる未来の学び」をテーマに、映画上映と鳥取フリースクール「コ・らぼ」代表 奥定克拓氏による講演会といっぽ代表河上との対談を実施。 講話内容は「お母さんの育て方は間違いじゃない」という温かいメッセージとともに、「個別最適な学び」「遊びや体験を通じた学び」「地域とつながる学び」について。フリースクールいっぽへの参加のきっかけにもつながった。	約 30 人
11月	30日	はなたね文化祭 テーマは「ふれて、学んで、つなぐ、鳥取のミライ」 環境大学生実行委員長の元、10か所のお仕事・文化体験プログラムを開催。消防士体験、プログラミング体験、獣医師体験、とうふふるーと体験、麒麟獅子づくり、和紙づくり、流し雛づくり、子ども屋台、	約 300 人

		出店など様々な内容で大人から子どもまで楽しんでいた。	
12月	25日 26日	ウィンタースクール 謎解き宝探し、お餅つき＆缶蹴りなどを実施。自然豊かな環境で、大学生・高校生スタッフとともに子どもたちが冬休みをのびのびと過ごした。	約20人

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数	支出額(千円)
いっぽフリースクール	小中学生を対象に子ども達の居場所作りや学習サポートや体験活動の実施	水木金10時から15時	トリノス神戸（鳥取市中砂見936）	3～4人	小中学生 延べ人数 1,168人	9,100
たねラボプレーパーク	小さいお子様から大人までの自然体験、保護者同士がつながれる場所作り	土日曜及び祝日	トリノス神戸、布勢公園研修室など	2～3名 (フリースクールと兼任)	0歳から大人まで 延べ1,950人	1,090
事業費計(円)						10,190

(2) その他の事業

実施しなかった

(備考)

- 2の(1)については、事業毎に事業名、事業内容、実施日時、実施場所、従事者の人数、受益対象者の範囲及び人数並びに支出額をそれぞれ記載する。
- 2の(1)のうち、「受益対象者の範囲及び人数」の欄には、具体的な受益対象者及び人数を記載する。
- 2の(2)については、事業毎に事業名、事業内容、実施日時、実施場所、従事者の人数及び支出額をそれぞれ記載する。
- 2の(2)については、定款上「その他の事業」に関する事項を定めている場合は、当該事業年度に実施しなかった場合も「実施しなかった」旨を記載する。

法人名: NPO法人はなとたね

財産目録

2026 年 3 月 31 日現在

(単位:円)

科 目	金 額		
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金			
山陰合同銀行	981,057		
とっとり銀行	261,000		
手許現金	3,268		
流動資産合計		1,245,325	
2. 固定資産			
什器備品(エアコン)	410,872		
ソフトウェア(ホームページ)	125,874		
固定資産合計		536,746	
資産合計			1,782,071
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金			
預かり金			
源泉所得税	23,272		
流動負債合計		23,272	
2. 固定負債			
役員借入金			
理事2名	1,637,122		
固定負債合計		1,637,122	
負債合計			1,660,394
正味財産			121,677

法人名: NPO法人はなとたね

貸借対照表

2026 年 3 月 31 日現在

(単位:円)

科 目	金 額		
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	1,245,325		
流動資産合計		1,245,325	
2. 固定資産			
什器備品(エアコン)	410,872		
ソフトウェア(ホームページ)	125,874		
固定資産計		536,746	
資産合計			1,782,071
II 負債の部			
1. 流動負債			
預り金	23,272		
流動負債合計		23,272	
2. 固定負債			
役員借入金	1,637,122		
固定負債合計		1,637,122	
負債合計			1,660,394
III 正味財産の部			
前期繰越正味財産		28,524	
当期正味財産増減額		93,153	
正味財産合計			121,677
負債及び正味財産合計			1,782,071

法人名: NPO法人はなとたね

活動計算書

2025年 4月 1日 ~ 2026年 3月 31日 まで

(単位:円)

科 目	金 額		
I 経常収益			
1. 受取会費			
正会員受取入会費	10,000		
正会員受取会費	108,000		
賛助会員受取会費	312,000		
子ども会員受取会費	0	430,000	
2. 受取寄付金			
受取寄付金	40,000	40,000	
3. 受取助成金等			
日本生命財団	350,000		
ミラ・クルとっとり(桃フェス)	300,000		
フリースクール補助金	4,000,000		
男女共同参画(映画&講演会)	100,000		
物価高騰助成金	150,000		
ろうきん	50,000	4,950,000	
4. 事業収益			
フリースクール事業収益	5,082,951		
たねラボプレーパーク事業収益	1,094,990	6,177,941	
5. その他収益			
受取利息	5,219		
雑収益	0	5,219	
経常収益計			11,603,160
II 経常費用			
1. 事業費			
(1) 人件費			
給料手当	4,732,519		
法定福利費	500,727		
福利厚生費	17,600		
人件費計	5,250,846		
(2) その他経費			
支払家賃	780,000		
借料	140,820		
謝金	781,020		
旅費交通費	33,730		
研修費	0		
広告費	5,107		
燃料費	571,506		
備品消耗品費	1,626,755		
通信費(携帯電話、インターネット)	95,024		
損害保険料	26,900		
教室改修費	203,500		
スクールドッグ	320,000		
減価償却費	242,928		
雑費	111,871		
その他経費計	4,939,161		
事業費計		10,190,007	
2. 管理費			
(1) 人件費			
役員報酬	1,320,000		
人件費計	1,320,000		
(2) その他経費			
その他経費計	0		
管理費計		1,320,000	
経常費用計			11,510,007
当期正味財産増減額			93,153
前期繰越正味財産額			28,524
次期繰越正味財産額			121,677

財務諸表の注記

1. 重要な会計方針

財務諸表の作成は、NPO法人会計基準(2010年7月20日 2017年12月12日最終改正 NPO法人会計基準協議会)によっています。

(1) 固定資産の減価償却の方法

有形固定資産は、法人税法の規定に基づいて定率法で償却をしています。

無形固定資産は、法人税法の規定に基づいて定額法で償却をしています。

(2) 施設の提供等の物的サービスを受けた場合の会計処理

施設の提供等の物的サービスを受入れは、活動計算書に計上しています。また計上額の算定方法は「3. 施設の提供等の物的サービスの受入の内訳」に記載しています。

(3) ボランティアによる役務の提供

ボランティアによる役務の提供は、「4. 活動の原価の算定にあたって必要なボランティアによる役務の提供の内訳」として注記しています。

(4) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込経理方式によっています。

2. 事業別損益の状況

事業別損益の状況は以下の通りです。

(単位:円)

科 目	ボランティア・スクール事業	こねぽろ・ボランティア事業	事業部門計	管理部門	合計
I 経常収益					
1. 受取会費		430,000	430,000		430,000
2. 受取寄付金		40,000	40,000		40,000
3. 受取助成金等	4,000,000	950,000	4,950,000		4,950,000
4. 事業収益	5,082,951	1,094,990	6,177,941		6,177,941
5. その他収益		5,219	5,219		5,219
経常収益計	9,082,951	2,520,209	11,603,160	0	11,603,160
II 経常費用					
(1) 人件費					
役員報酬	1,320,000		1,320,000		1,320,000
給料手当	4,732,519		4,732,519		4,732,519
法定福利費	500,727		500,727		500,727
福利厚生費	17,600		17,600		17,600
人件費計	6,570,846	0	6,570,846	0	6,570,846
(2) その他経費					
支払家賃	702,000	78,000	780,000		780,000
借料	140,820		140,820		140,820
謝金	651,020	130,000	781,020		781,020
旅費交通費	33,730		33,730		33,730
研修費	0		0		0
広告費	5,107		5,107		5,107
燃料費	571,506		571,506		571,506
備品消耗品費	1,476,755	150,000	1,626,755		1,626,755
通信費(携帯電話、インターネット)	95,024		95,024		95,024
損害保険料	26,900		26,900		26,900
教室改修費	203,500		203,500		203,500
スクールドッグ	320,000		320,000		320,000
減価償却費	218,928	24,000	242,928		242,928
雑費	111,871		111,871		111,871
その他経費計	4,557,161	382,000	4,939,161	0	4,939,161
経常費用計	11,128,007	382,000	11,510,007	0	11,510,007
当期経常増減額	△ 2,045,056	2,138,209	93,153	0	93,153

3. 施設の提供等の物的サービスの受入の内訳

施設の提供等の物的サービスの受入の状況は以下の通りです。

(単位:円)

内 容	金 額	算 定 根 拠

4. 活動の原価の算定にあたって必要なボランティアによる役務の提供の内訳

活動の原価の算定にあたって必要なボランティアによる役務の提供の状況は以下の通りです。

(単位:円)

内 容	金 額	算 定 根 拠

5. 使途等が制約された寄付等の内訳

使途等が制約された寄付等の内訳は以下の通りです。

(単位:円)

内 容	期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	備 考
日本生命財団		350,000	350,000	0	
ミラ・クルとっとり(桃フェス)		300,000	300,000	0	
フリースクール助成金		4,000,000	4,000,000	0	
男女共同参画(映画&講演会)		100,000	100,000	0	
物価高騰助成金		150,000	150,000	0	
ろうきん		50,000	50,000	0	
合 計	0	4,950,000	4,950,000	0	

6. 固定資産の増減内訳

(単位:円)

科 目	期首取得価額	当期取得額	当期減少額	期末取得価額	減価償却累計額	期末帳簿価額
有形固定資産						
エアコン	616,000			616,000	205,128	410,872
無形固定資産						
ソフトウェア	189,000			189,000	63,126	125,874
合 計	805,000	0	0	805,000	268,254	536,746

7. 借入金の増減内訳

(単位:円)

科 目	期首残高	当期借入	当期返済	期末残高
代表及び役員からの借入金	1,997,122	0	360,000	1,637,122

8. 役員及びその近親者との取引の内容

役員及びその近親者との取引は以下の通りです。

科 目	財務諸表に計上された金額	内、役員との取引	内、近親者及び支配法人等との取引
代表及び役員からの借入金	1,637,122	1,637,122	
	1,637,122	1,637,122	0

役員名簿

NPO法人はなとたね

役名	氏名	住所又は居所	就任期間	報酬を受けた期間
理事	河上 美穂		令和7年4月1日～令和8年3月31日	令和7年4月1日～令和8年3月31日
理事	河上 啓子		令和7年4月1日～令和8年3月31日	無
理事	河下 哲志		令和7年4月1日～令和8年3月31日	無
理事	窪田 大樹		令和7年4月1日～令和8年3月31日	無
監事	田村 悟		令和7年4月1日～令和8年3月31日	無

(備考)

- 「役名」の欄には、理事、監事の別を記載すること。
- 「住所又は居所」の欄には、鳥取県特定非営利活動促進法施行条例第3条第1項に掲げる書面によって証された住所又は居所を記載すること。
- 「就任期間」の欄には、左に記載された役員全員について定款で定めた任期に基づく就任期間全体を記載すること。
- 「報酬を受けた期間」の欄については、報酬を受けたことがある役員のみについて記載すること。

社員のうち10人以上の者の名簿

NPO 法人はなとたね

氏 名	住 所 又 は 居 所
河上 美穂	
河上 啓子	
河下 哲志	
窪田 大樹	
田村 悟	
西原 徹	
小山 哲平	
會見 健輔	
森本 裕美	
稲田 順一	

(備考)

- 1 法人等が社員となる場合は、団体名と併せて代表者氏名を記載する。
- 2 10人以上であれば社員全員を記載する必要はない。